

10月 笑顔あふれる育ちのひろば

2021.10.4
(社福)見真会 明光保育園

日中の暑さもやわらぎ、朝夕の心地よい風に秋の気配を感じ始めました。寒暖差が大きく体調を崩しやすいので、服装や寝具には気を付けましょう。

また、気候が良く、野外での食事が増えることなどから、年間で最も食中毒が発生する時期です。細菌、ウイルスなどを”つけない”、”ふやさない”、”やっつける”の3原則を守って予防しましょう。

10月は、神無月(かなづき)と呼ばれ日本中の神様が出雲の国(島根県)に集まるので出雲以外では神様がいない月の意味で「神(様)、無し、月」、出雲では、神在月(かみありつき)と呼ばれてきました。

園では、9日(土)に運動会を「めざせ!ぼくたち、わたしたちの金メダル!」をテーマに掲げて、新型コロナの感染防止を図りながら幼児3クラスに規模を縮小して一貫田公園で開催します。

一番や勝敗だけを競うのではなく、クラスの間が気持ちを一つにして、力を合わせてやり遂げる感動を共有するとともに、多くの方々に共感を与えることができるよう、毎日、一貫田公園で元気いっぱい、汗とほこりにまみれながら練習に励んでいます。



22日(金)には、秋の遠足を予定しています。

新型コロナ感染症の緊急事態宣言の解除に伴い国や県から新たな対策が示されるのを待って、行き先、交通手段などの具体的な検討を行います。

10月31日(日)は、アメリカなどで、ヨーロッパを起源とされるハロウィンが行われます。カボチャのお化けを飾ったり、子どもたちが魔女やお化けに仮装して、秋の収穫をお祝いし悪霊を追い払う祭りです。園でも昨年からハロウィンパーティを開いて、誕生日会とともに楽しめます。今年は、29日(金)に開催します。

保護者会の支援による「体操のひろば」、「絵画表現のひろば」では、楽しみながら身体を動かし、筆を握って、新たな才能を発揮しています。日々の保育活動の中でも才能を伸ばすことができるよう取組を進めます。

今年度も半分を過ぎました。子どもたちは、毎日、毎日、成長しています。下半期に向けても、一人ひとりを大切な存在として、一人ひとりの成長を理解しながら、「笑顔あふれる育ちのひろば」を基本理念にチームで一人ひとりの健やかな育ちを支援していきます。

読書週間について 今年の標語:最後の頁を開いた 違う私がい

10月27日(水)から11月9日(火)は、「秋の読書週間」です。秋の読書週間は、昭和22(1947)年に始まり、「読書で平和な国を作ろう!」という願いを込めてスタートされたと言われていいます。

園では、読み聞かせのほか、毎週金曜日の本の貸出し、各保育室に絵本や図鑑を備えて、身近に本に触れ合える環境づくりをしています。

英語に親しむため「はらぺこあおむし」、「スイミー」などの英語の本も増やしています。本との出会いは、想像力や人を思う心、社会のルールなど、多くを学ぶことができます。家族と一緒に絵本を読んでみましょう!!!

【保育士オススメ絵本】

- 0歳児→「ねずみのえんそく もぐらのえんそく」
- 1歳児→「おおきなくりのきのしたで」、「はらぺこあおむし」
- 2歳児→「おおきなかぶ」
- 3歳児→「ぐりとぐら」、「ちよつとだけ」
- 4歳児→「はらぺこあおむし」、「カラスのパン屋屋さん」
- 5歳児→「おおきなきがほしい」、「けんかのきもち」



(1日現在) 園児数

- 白組 (5歳児) 18名
- 青組 (4歳児) 19名
- 黄組 (3歳児) 19名
- 桃組 (2歳児) 18名
- 赤組 (1歳児) 20名
- ひよこ組 (0歳児) 12名
- 合計 106名
- 職員数 27名

☆黄組ではヴァイシュナビさん(国際交流・語学支援)による英語での歌やダンスなどとおして、「りんごは、アポー(Apple)よ」など楽しみながら英語への親しみが進んでいます。青、白、桃組へと広がっていきます。

10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
休日保育		運動会 予行演習 (幼児組)				運動会 (幼児組)
10	11	12	13	14	15	16
休日保育	※通常保育! 平日です。			体操のひろば(桃・白)	人権啓発 (幼児組)	
17	18	19	20	21	22	23
休日保育		体操のひろば(黄・青)	避難訓練	就学時健診 海田、海田西	秋の遠足 (幼児組)	
24	25	26	27	28	29	30
休日保育 31	絵画表現 のひろば (黄組)	身体測定		就学時健診 海田東小学校	誕生日会 ハロウィン (幼児組)	

電話 (082) 823-0366 アドレス info@kenshin-meikou.jp
10月園だより 担当 保育士: 木下、金井 栄養士: 佐々木 編集: 事務長 白木

運動会の開催について

日時: 10月9日(土)
9:30~12:00
場所: 一貫田公園
対象: 白組(5歳)、青組(4歳)、黄組(3歳)
※詳細は、近日文書で!

感染症の予防を徹底しましょう！

広島県でも新型コロナウイルスの第5波の感染者は、減少傾向にあります。しかし、感染力の強い新たなウイルスのまん延や、毎年のインフルエンザ、ノロ、ロタウイルスなどによる感染症の発生についても注意が必要です。

予防には、日ごろの健康管理で免疫力を高めておくことと、一人ひとりのこまめな手洗い、外出時のマスクの正しい着用（咳とエチケット）、消毒の徹底が重要です。

家族以外とは、引き続き3密（密閉、密集、密接）を避けるようお願いいたします。もし、発熱など異常があれば、早く医療機関を受診してください。

風邪かな？と思ったら「かかりつけ医」か「積極ガードダイヤル（082-513-2567）」に相談することをご検討ください！！

海田町ではワクチンを接種することも推奨しています。

ワクチン接種コールセンター（082）824-2323

感染防止のお願い

① 園児や家族（兄弟姉妹を含む。）に発熱（37.5℃以上）、嘔吐、下痢などの症状があるときは、登園を自粛してください。

② 症状がなくなっても2日間は登園を控えてください。



身近な食品「いも」の魅力

さつまいもやじゃが芋は、ビタミンCを多く含んでいます。ビタミンCは、熱に弱く壊れやすいのが特徴ですが、芋に含まれるビタミンCは、でんぷんに包まれているため加熱に強く効率的にとることができます。

また、エネルギーのもとになる糖質や食物繊維なども多く含んでいるため、子どものおやつにもぴったりです。

白、青組では、さつまいもを使ったお菓子作りに挑戦します。季節の行事や旬の食材を使った食育に取組んでいきます。



クラスの紹介

【ひよこ組 0歳児】

8月中旬から嘔吐や下痢、発熱など、体調を崩す園児が散発しています。子どもたちの体調に十分に注意しながら、保健所の指導を受けて感染防止に努めています。

身体の感覚が育ち、伸び伸びとはう、歩くなどの運動が活発になってきました。戸外での遊びで「屋上いくよ」と言うと、1階から屋上まで階段を手すりを伝ったり、ハイハイで力を振り絞って登っていきます。屋上では、緑の山、海田の街並み、遊具など、それぞれが好奇心を持って、日差しを受け、風を感じながら動き回っています。

自分の思いを伝えようとする働きかけも増えています。子どもたちの姿に笑顔や言葉かけで応えながら、信頼感を育み、安定感をもって成長していけるよう支援していきます。

【赤組 1歳児】

歩く、走る、跳ぶなど活発に動き回ったり、自分の思いを言葉で懸命に伝えようとしています。「自分でしたい。」意欲が行動としても表れてきています。給食では「ごちそうさま」で、おしぼりやエプロンを片づけようとしていたり、「屋上に行くよ」と言うと、靴を取りに行き、「やって（履かせて）」とせかせせたり、屋上への階段も、1人で登って行きます。

身近な人たちへの興味や関心も高まり、屋上では、友だちを呼んで、一緒に車に乗ったり、身体を動かし、室内でもブロックなどで友だちと遊ぶことが増えています。

これから散歩に出かけるなどして、季節の変化に気付いたり、お気に入りの場所を見つけたり、一人ひとりの興味や関心が広がるよう支援していきます。

【桃組 2歳児】

夏の水遊びを通じて一人での被服の着脱、排せつの自立が進んでいます。秋に向けては、体力づくりや友だち同士の関わりを深められるよう、屋外での鬼おごっこや室内でのゲームなどの集団遊びを取入れています。

散歩では運動会の練習の応援に、一貫田公園に行っています。練習で頑張る姿を観たり、かけっこの時は、「がんばれ〜」と言ったり、一体感が生まれています。

公園では、みんなですべり台、ブランコ、シーソーを楽しみ、バツタを見つけては、キャーキャー追いかけ、泣いていれば「どしたん？」と心配したり、友だちとの関わりが広がっています。まだ言葉に出せない思いをくみ取り、受入れながら発達や生活の自立を見守り、支援します。

【黄組 3歳児】



どんなことも「やってみたい」が旺盛です。「今日は何するん？」「今日のお当番は私よ！」などとやりたい気持ちが育ち、新しいことに目をキラキラさせ取組んでいます。

何にでもやる気満々で取組む姿を「できたね」、「すごいね」と認めることで、「もっとやってみたい！」という気持ちが膨らんで、次々に新しいことに挑戦しています。

運動会も、お父さんお母さんに「できる姿」を見てもらいたいと取組んでいます。英語の歌も少しだけ歌えます。

困っている友達に声をかけたり、手を差し伸べるなど、友達の気持ちに気づき、「優しくできる心」が育っています。

自分の思いを言葉で表現したり、相手の思いにも気づくことができ、自分の存在を自覚し、友だちと様々な感情の交流ができるよう、仲立ちをとおして支援していきます。

【青組 4歳児】



10月になり生活習慣が身に付き、一日の流れを知る中で、声掛けをしなくても、次の行動を自分で考えて行動し、やり遂げられるように成長してきています。

友だち同士のトラブルも一方的に自分の思いを伝えるだけでなく、相手の思いを聞き、少しずつ相手の気持ちを受入れられるようになり、友だちとの話し合いを重ねながら、自分たちでどうにか解決しようとする力も育ってきました。

運動会に向けては、「こうするんよ」「〇ちゃんこっちょ」と教え合い、クラス全体が同じ目的に向かって、みんなと一緒に取組もうとする力がより一層強くなってきています。

個性を生かしながら、友だちとの違いを理解し、協調して互いを認め合うことで活動が楽しくなる経験を通じて、自分自身や友だちの良さに気付けるよう支援していきます。

【白組 5歳児】



毎日の園生活や夏のデイキャンプをとおしてクラス全員で協力したり、助け合ったり、意見を出し合い、考え、決め、進め、やり遂げる中で仲間意識が高まってきました。

運動会のマーチングやフラッグでのリズム表現では、これまで積み重ねてきたクラスの団結力が発揮できる最高の場として、心を一つにして毎日練習に励んでいます。

すべての経験が自信と頑張る力に変わっています。

運動会でさらに「失敗してもいい」という挑戦しようとする気持ちや諦めない気持ちを育み、「できた！」成功体験を自信に結び付けられるよう一緒に取組みます。

また、就学に向けて、一人ひとりの成長に寄り添いながら、環境に応じ見通しを持って自分のことは自分で考えて行動できる「生きる力」が身に付くよう支援していきます。